

陸上競技にエントリーされる方へ

陸上競技にエントリーされる方、及びエントリーされる方の関係者の皆様に、下記の点のご注意をお願いします。

●障がい区分 10～20（肢体障がいですり足使用の方）

- ・100m以上の競走種目にすり足（日常生活用含）で出場する場合、ヘルメットの着用をお願いします。
※ヘルメットは各自で準備をしてください。なお、帽子では出場出来ません。

●障がい区分 24、25（視覚障がい者）

- ・伴走で競走競技に出場した場合（50m走を除く）、伴走者は選手を引っ張ったり、押して前進させたり、選手より先に伴走者がゴールをした場合、失格になりますので、ご注意ください。
※選手と伴走者は非伸縮性の 50cm 以内の紐などを持ち、スタートからゴールまで離さないようにしてください。但し、転倒などにより一時的に離す場合は除きます。
- ・障がい区分 24 の方は、全種目においてアイマスクもしくはアイシェードを着用してください。着用タイミングは審判の指示で行ってください。
※アイマスク及びアイシェードは各自で準備をしてください。

●競走競技にエントリーされる方 ※下記【補足】参照

- ・50m走ではスタンディングスタートのみです。クラウチングスタートは出来ません。
- ・100m走、200m走、400mにおいては、クラウチングスタートもしくはスタンディングスタートのどちらでスタートしても構いません。但し、スタンディングスタートの場合は、スターティング・ブロックを使用することは出来ません。

●介助者の方

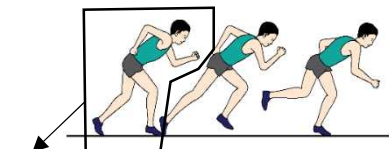
- ・申込時もしくは大会当日介助申請をされた方のみビブスを着用のうえ、競技場内に同伴が可能です。その際、競技場内にはカメラや携帯電話等の撮影機器の持込は出来ません。
- ・スタート地点及び投てきサークル内への立ち入りは競技役員の指示で行ってください。ゴール地点への立ち入りにつきましては、同レースの選手全員がゴールをした後で行ってください。
- ・写真撮影のためゴール地点付近に立ち入り、待ち構えることはできません。撮影はスタンドもしくはトラックより段違いの通路から行ってください。

●競技に使用するスパイク及びシューズの確認

- ・招集所において、アスリートビブス（ナンバーカード）の確認と一緒に競技に使用するスパイク及びシューズの確認を以下のとおり受ける必要があります。なお、規格外の靴では出場出来ません。
 - ①スパイクピンの数は、11 本以内とします。
 - ②スパイクピンの長さは、9mm 以内で直径は先端が 4mm 以内とします。走高跳及びジャベリックスローは 12mm 以内とします。
 - ③靴底の厚さは、トラック競技では 800m未満の種目は最大 20mm、800m以上の種目は最大 25mm とします。またフィールド競技に関しては適用しません。なお、障がいにより補装具等を使用している場合は、この限りではありません。

【補足】

・スタンディングスタート



On your marks（オン・ユア・マークス）と
Set（セット）時の姿勢

・クラウチングスタート



On your marks
（オン・ユア・マークス）

Set

（セット）

・スターティング・ブロック

